

京林大だより

No.81



絵：卒業生 熊走君

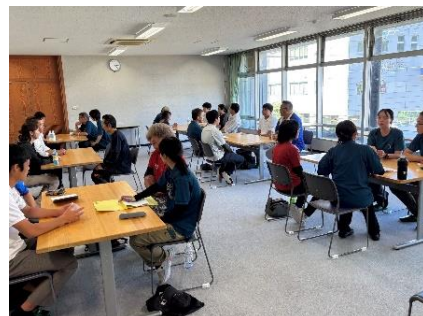
オープンキャンパスを開催

京都府立林業大学校では、学生の確保に向けて、7月26日（土）に「オープンキャンパス2025」を開催しました。当日の参加者は13組25人でした。

林業大学校の魅力・特色を中心に学校概要を紹介した後、在校生によるチェーンソーの実演や高性能林業機械の操作体験、シミュレーター操作体験等を通じて、林業大学校の授業を身近に感じてもらいました。



チェーンソーの実演（1年生）

高性能林業機械操作体験
（2年生が指導）教員、在校生による個別相談
（語りながら交流を図りました。）

京都の林業の魅力丸ごと体験 2年目！

林業大学校への就学、京丹波町内の林業事業体への就業や定住を一体的に進めるため、林業大学校体験入校、林業作業体験、地域の魅力体験等、4日間にわたり「京丹波町」と「林業」、「林大」の魅力を丸ごと体験できるツアーを昨年に引き続き開催しました（参加者15名：高校生6名、大学生7名、一般2名）。交流会には、地域住民、林業大学校の学生や卒業生が参加し、和知の名物である焼き鮎やバーベキューを楽しみながら、学校生活や卒業後の林業現場での仕事、地域の魅力を語り合いながら交流を深めました。参加者からは、「林業大学校入学を前向きに考えたい」「画面や話だけでは分からないリアリティがよかった」「GPS、ドローン等最新のテクノロジーが林業に使われていることを知ることができた」といった感想が寄せられました。



林業大学校体験入校



林業体験（高性能林業機械操作）



林業体験（測量）

なお、開催にあたりまして、林業大学校地域連携協議会や京丹波町役場、京丹波森林組合の皆様方に大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

当面の行事等の予定

令和8年度京都府立林業大学校 一般入試

<第1回>

出願期間 令和7年10月10日(金)～10月24日(金)

実施日 令和7年11月7日(金)

<第2回>

出願期間 令和7年11月5日(水)～11月19日(水)

実施日 令和7年12月3日(水)

森林の魅力を体感 in 植物園

開催日 令和7年9月27日(土)

場所 京都府立植物園

□林大生によるチェーンソーでの丸太椅子作りデモ等

もくフェス in 中丹

開催日 令和7年11月1日(土)

場所 福知山市三段池公園

□高性能林業機械シミュレーター体験等

京丹波わくわくサイエンス 2025

開催日 令和7年11月2日(日)

場所 京丹波町役場

□林大の紹介、「種の不思議、葉っぱの不思議？」等

森のぶるぶ

開催日 令和7年11月8日(土)

場所 京都府立須知高等学校

□学生による伐木デモ等

三林大交流会

開催日 令和7年11月20日(木)・21日(金)

場所 岐阜県立森林文化アカデミー

□長野、岐阜、京都の林業大学校が伐木等の技術を競い、交流を深める行事

第10回林大祭

開催日 令和7年12月7日(日)

場所 京都府立林業大学校

□森林や木材に関する体験コーナー、木工品販売
飲食ブース、ミニ学校説明会等

今月の授業参観

『京の木と文化』（1年生）

京都では、古くから山の恵みを生かした工芸品が多くあり、その中の一つに漆器があります。

京都林業大学校ならではの授業として、日本固有の漆文化を知るため、漆器の製作に必要な漆かきの現場見学と漆塗りの体験を行っています。

漆の歴史を学ぶとともに、漆かきの現場では、講師が漆を採取する技の奥深さに驚嘆しました。

また、実際に漆塗りを体験し、漆の美しい色合い、上品さを感じ、漆器ができるまでの工程を学びました。



NPO法人丹波漆による漆かきの実演



「やくの木と漆の館」で漆塗り体験

校長室より

校長 大下 起代

7月の第4週から学生は夏休みに入りましたが、この間、オープンキャンパスなど学生募集に係る行事や学校PRのイベントが続きました。

8月2日は、日東精エアリーナで開催された、「中丹キッズJOBフェスタ」に出展し、丸太切り体験、高性能林業機械シミュレーター体験を行いました。イベント開始から、参加者の列が途切れることがなく、大盛況でした。

8月23日は、「わちふるさと祭り2025」が開催され、京丹波森林組合と共同で出展させていただきました。ソヨゴ、サクラ、スギ、ヒノキを材料とした手作りの木製ボウリングと丸太切り体験を行いました。猛暑の中でしたが、「僕のお父さんは林業の仕事をしている。」と少し照れくさそうに話しに来てくれた地元の林業事業体の小学生の息子さんや、「私、林業大学校に見学に行ったことある。」とブースを訪れてくれた小学生の女の子の笑顔に救われながらのブース運営となりました。

これらのようなイベント参加者は、未就学児から小学生が中心であり、林業大学校を志望してもらうのはまだまだ先になりますが、子どもたちが、幼少の頃から体験を通じて木のぬくもりや林業の魅力と大切さを知り、「林業」を志し、林業大学校に入学にしてもらえよう、これからも地道にPR活動に取り組みます。

現在、2年生は、第1クールのキャップストーン研修中です。研修先の森林組合や事業体の皆様方には、業務多忙の時期にも関わらず手厚く御指導いただいておりますことに心より感謝いたします。

学生たちが、研修先でかけがえのない学びと経験を積み重ね、遅くなって林大に帰ってくることを楽しみにしています。